

バージョン 4.4.0 におけるプログラム更新処理について

パッチプログラムを適用するにあたり、手動による日レセ再起動を行う必要が発生しますので、ご注意ください。なお、プログラム更新処理を行う度に再起動が必要となるわけではありません。

処理概要

1. プログラム更新処理を行います。
日レセの再起動が必要になる場合がありますので、処理を起動する端末以外の端末は終了してください。
2. プログラム更新画面で“処理は正常に終了しました。”と表示されたら「戻る」ボタンでマスターメニューへ戻ります。
3. 「01 医事業務」を選択します。
“日レセを再起動してください。”とダイアログが表示されたら端末を終了させます。自動では日レセサーバの再起動を行いませんので、**手動にて再起動を行ってください。**

再起動の方法

全ての日レセ端末を終了させてから行ってください。

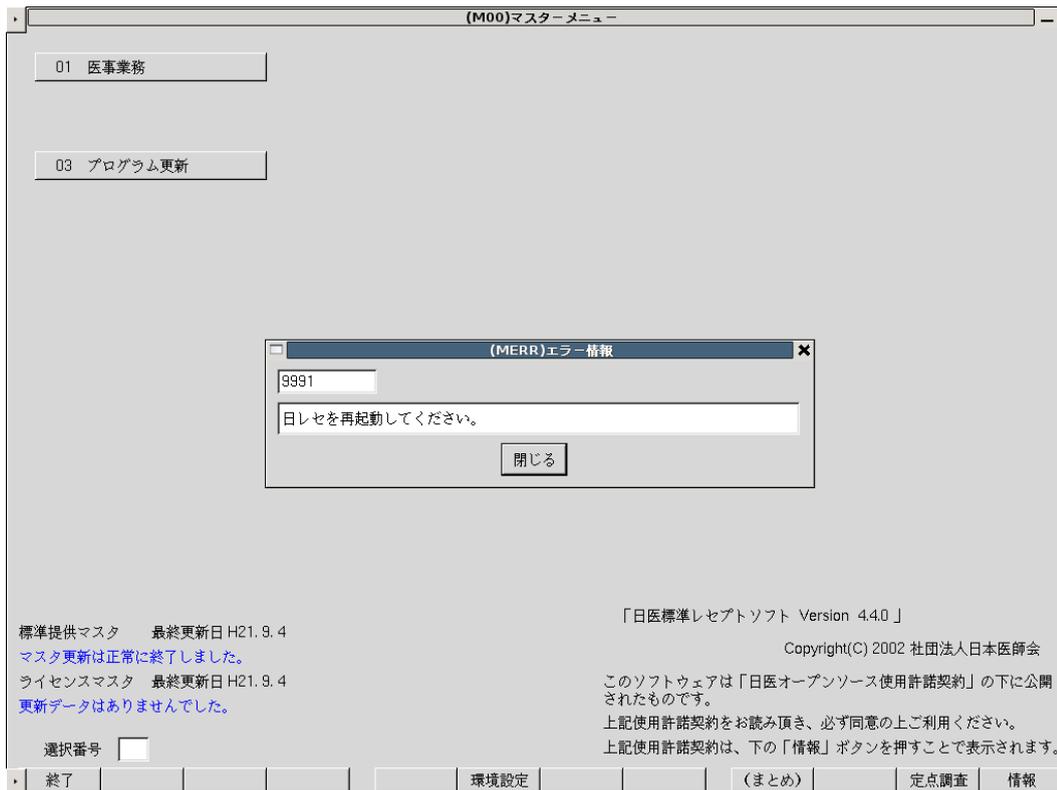
ターミナルプログラム(gnome-terminal, kterm など)から以下のコマンドを入力します。(root 権限が必要)

```
# /etc/init.d/jma-receipt restart
```

sudo の設定がある場合は以下のコマンドでも行えます。

```
$ sudo /etc/init.d/jma-receipt restart
```

ベンダー等のセットアップにより再起動のアイコンが作成されている場合は、それを使用して再起動を行ってください。また、コマンド入力による再起動の方法がよく分からない場合は、サーバマシンの再起動を行ってください。



4. 日レセの再起動を行うまでは、「01 医事業務」を選択して業務メニューを表示しても、全て業務処理が選択できない状態になります。

日レセの再起動を行うと業務処理が行えるようになります。

